

発行所
兼松エンジニアリング株式会社
営業管理部
〒783-0007
高知県南国市明見898-20
tel.088-864-0010

K&E NEWS

No.46



'03年2月号

乾式吸引車 MPK-04CVP完成!!

冷却水を使用しない乾式ブローを採用。キャッチャー水不足によるブロー焼付き事故が起きません。また、寒冷地での冷却水の凍結の心配もありません。



特長

- 1 ブローの排気から粉塵が出ません。
- 2 乾式ですがブローの冷却装置を取付けし高能力が維持されます。
- 3 低騒音化を実現。(約86dB:1m値)

現在テスト車にて実現場使用中!

主要諸元

型 式	MPK-04CVP
適用シャーシ	4トン
駆動方式	強化型 T/M P.T.O.
吸引風量	20m ³ /min
吸引静圧	-93kPa (-700mmHg)
圧送圧力	0.07MPa(0.7kg/cm ²)
タンク容積	3.0m ³
全長×全幅×全高	6,550mm×2,180mm×2,650mm

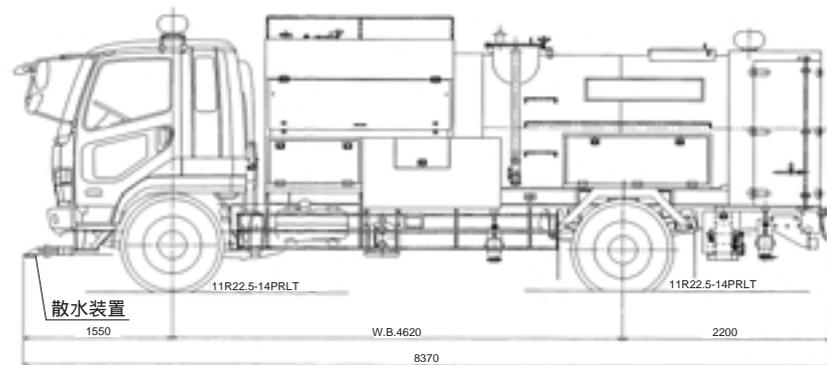
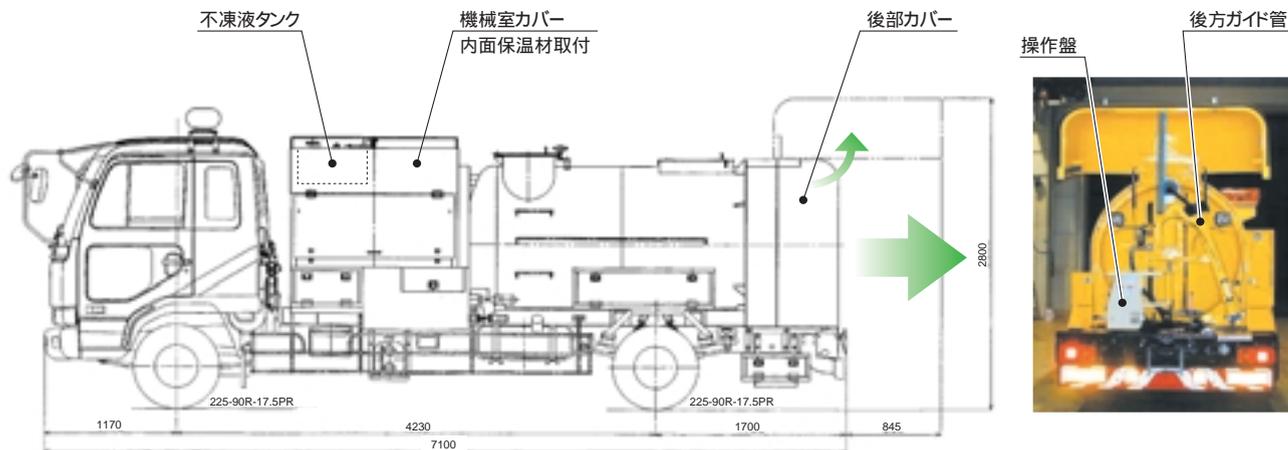
寒冷地仕様高压洗浄車完成

冬場北海道にて使用でき、兼松の特長である後方ガイド管を生かした洗浄車が完成しました。様々な凍結対策を行った結果、寒さの厳しい地域でも安心して洗浄作業が行えます。

JS-05W2320A (5トン車)

タンク・カバー形状 : 丸型

タンク容量 : 4.0m³



JS-07W2320A (7トン車)

タンク・カバー形状 : 角型

タンク容量 : 5.4m³

寒冷地対策

各部をカバーにて保護	後部カバー取付	車両後方のフルカバーにより、操作盤や後方ガイド管を雪から守ります。
	サブリール	リールには専用カバー施工。
	テールランプ	雪舞い込み防止用カバー施工。
ヒーティングにて凍結防止	燃焼ヒータ取付	機械室カバー内に取付られた燃焼ヒータにより、ポンプの凍結防止。又、熱を逃がさない為に、カバー内面には保温材を取付、シャーシフレーム間を塞ぐ等、保温対策も万全。水タンク内に取付られた熱交換器内に、燃焼ヒータにて暖められた水を循環させ凍結防止。
不凍液循環にて各ライン内凍結防止	不凍液タンク取付	機械室カバー上部に不凍液タンクを搭載し、不凍液循環回路を施工してある為、簡単なバルブ操作にて各ラインに不凍液を循環可能。(不凍液は各ライン通過後不凍液タンクに回収)又、循環状況は後部に取付られた透視管により確認可能。
その他凍結防止対策	各配管ライン	水タンク内を通し外気に直接触れる配管を少なくし凍結防止。
	ストレーナ	機械室カバー内に設置し、燃焼ヒータにより凍結防止。
	物入れ	物入れはBOXタイプ(箱型)により大切な備品を雪から守ります。

上記特長により寒さの厳しい冬場でも洗浄作業が十分に可能です。もちろん兼松洗浄車の特長である後方ガイド管やエア制御による吐出切換(メイン・サブ)圧力調整も行えます。

ポンプ能力はどちらも圧力:20MPa(200kgf/cm²)水量230ℓ/minです。

走行用エンジンから動力を取り出している為、余分なメンテナンスは不要です。

小型車ベースで3.0m³タンクが実現!!

新型 MP-03BVP 完成

特 長

- 1 小型車で風量20m³/min、タンク容量3.0m³を確保しました。
- 2 コンパクトにまとまっています。



主要諸元

機器仕様	吸引ポンプ	ルーツブロー BT-125V(アンレット製)			
	吸引風量	20m ³ /min			
	吸引静圧	-96kPa(-720mmHg) 封入水温15 以下			
	圧送圧力	0.07MPa(0.7kg/cm ²)			
	タンク容積	3.0m ³			
適用シャーシ	メーカー	FUSO	HINO	ISUZU	NISSAN
	型式	KK-FE83ECY-6B2	KK-XZU400M-TKMRS	KR-NPR72GN-5NXNY	KR-APR72GN-5NXNY
	PTO	リアフル 363N・m	T/M 343N・m	リアフル 392N・m	
	W.B.	2,750mm	2,810mm	2,765mm	
	最小回転半径	4.9m ~ 5.1m			
	馬力	114kw	110kw	114kw	
	作業エンジン回転	1,400rpm	1,450rpm	1,650rpm	
	ガバナ	電子ガバナ	機械式	電子ガバナ	
	タイヤ	225/85R16.0-121/119L	215/85R16-120/118L		
	全長	5,300mm			
	全幅	2,060mm			
	全高	2,500mm			
	乗員	3名			
燃料タンク	100ℓ				

チームスガワラ、カミオンクラス5位入賞!!

K&Eがチームスポンサーとして応援していました、チームスガワラがカミオンクラス5位に入賞しました。

今回は新レギュレーションにより、大型勢と同じクラスとなり、高速ステージでは非常に不利な戦いとなりましたが、なんとか入賞。ほんとうにお疲れさまでした。



TELEFONICA DAKAR 2003の日程

車両検査	2002年12月30日・31日(マルセイユ / フランス)
スタート	2003年1月1日(マルセイユ / フランス)
ゴール	2003年1月19日(シャルム・エル・シャイク / エジプト)
大会概要	
主催	Amaury Sport Organisation
走行距離	約9,000km
通過国	フランス、スペイン、チュニジア、リビア、エジプト
参加台数	
モト	155台
オート	124台
カミオン	45台
アシスタンス・カー	113台

第25回目のダカールラリー「テレフォニカ・ダカール」は19日、エジプトのシャルム・エル・シェイク近郊で34kmのSSを含む56kmの最終ステージを行い、19日間の全日程を終了した。シナイ半島の南端、紅海に面したビーチホテルの外庭にはコンクリート造りの頑丈なポディウムが設けられ、カミオンも上がって仮表彰を実施。カミオンクラス総合5位でフィニッシュしたチームスガワラのカミオンもエアホーンを高らかに鳴らして、歓声に応えながらポディウムに進んだ。

ISO9001:2000取得



平成15年1月、当社が品質管理の国際規格であるISO9001の認証を取得致しました。品質マネジメントシステムを活用し品質の向上に努め、さらなるお客さまの信頼度の向上に努めて参ります。

お知らせ

バルブバリエーション追加

排水バルブは吸引バルブと共通の為、スペースの都合上横取付としていました。

『縦取付の方が内部の摩耗がしにくいのでは』とのお客さまの声により生まれたバルブが、左勝手バルブ(仮称)です。 **図1** レバーにて開閉する際の操作方向が従来のバルブとは変わります。 **図2**

これからも様々なお客さまの声を大切にしていきますので、ご要望があれば最寄の営業マンまでお願いします。

